

村田 48年ぶり金



男子ミドル級で獲得した金メダルを胸に引き揚げる村田諒太＝エクセル

ボクシング男子ミドル級

【ロンドン共同】ロンドン五輪第16日の11日、ボクシング男子ミドル級決勝で村田諒太(26)＝東洋大職員がエスキバ・ファルカン(ブラジル)を破り、1964年東京五輪バンタム級の桜井孝雄(故人)以来48年ぶり2人目の日本人金メダリストとなった。日本選手団の金メダルは6個目。ボクシングの日本勢は、68年メキシコ五輪バンタム級で「銅」に輝いた森岡栄治(故人)を最後にメダルから遠ざかっていた。今大会、男子バンタム級の清水聡(26)＝自衛隊も銅メダルを手にしており、史上初めて1大会複数階級でメダルを獲得した。昨年の世界選手権準優勝の村田は第2シードで2回戦から登場した。準々決勝、準決勝とともに逆転勝ちするなど、勝負強さを発揮して頂点まで駆け上がった。

日本勢、初の複数メダル



村田が、日本ボクシング界の悲願をかなえた。外国勢の層が厚いミドル級で圧倒的に不利とされた日本人が、力で制する姿は痛快だった。リングに上がる前か

ら笑みを浮かべる余裕を漂わせ「自分のゴールは48年ぶりの金メダル」と強気に4試合を闘い抜いた。2008年北京五輪出場を逃して一度は引退したものの、五輪への夢を捨てきれずに3年前に現役復帰した。ガードを高く構えて前進し、強烈な右ボディ、右フックをたたき込む。東洋大職員として働きながら、仕事の合間を縫って練習に励む。昨年の世界選手権で銀メダルに輝き、期待された初の五輪で「プレッシャー」というよりも、どんな形でも注目されるのはいいことだ」と言い放った。強心臓の男ならではの偉業となった。



男子ミドル級決勝 ブラジルのファルカン(右)を攻める村田諒太
＝エクセル(代表撮影・共同)

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686
下野新聞社
電話 028-625-1111
郵便振替口座 00180-1-623433
©下野新聞社2012
読者室 028-625-1179
(受付 月～金 午前10時～午後6時)
編集局 028-625-1121
販売部 028-625-1120 (販売)
事業部 028-625-1134 (事業部)
営業部 028-625-1133 (広告)

下野新聞社ホームページ

<http://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外

下野新聞購読お申し込みは
ダイヤル 0120-810081

携帯、スマホで毎日のニュースを!!

下野新聞
SOON
月額262円
下野新聞 検索